

平成25年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム 審査結果一覧（2次募集）

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	申請金額(円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択 可否	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	継続	城西学区子ども安全サポート推進事業部	城西学区安全で安心な「地域安全マップ」作成事業	昨年に引き続き、犯罪や事故のない、安全で安心して生活できる地域の環境づくりを目指し、城西小学校5年生児童と地域住民が一緒になって、「地域安全マップ」を作成する。地域の危険箇所などを調査点検しながら作成した「地域安全マップ」は、他の学年の児童や保護者の前で発表するほか、マップを地域に全戸配布することで防犯意識の高揚と改善を図る。	136,000	88.9	-	○	136,000	講師等謝礼（フィールドワーク講師）、消耗品（インクカートリッジ、写真用紙、地域安全マップ作成マニュアル、A4用紙、模造紙、折り紙、黒鉛筆、赤鉛筆、消しゴム、マジック6色セット、のり、両面テープ、付箋）、印刷製本費（安全マップ作成）、ボランティア保険、使用料（タクシー）
2	新規	堀越子ども見守り隊	通学路等における児童の見守り活動	交通量が多く、危険な区域が多い堀越小学校通学路において、揃いのベストを着用し、児童の見守り活動を実施する。これまで、教職員と保護者で実施してきた活動に、新たに学区内の町会などに参加を呼び掛け、地域全体の安全意識を高めるほか、子ども達が考案した図案やキャラクターの入ったベストを着用することで、地域の一体感を強める。	198,000	88.9	-	○	198,000	消耗品（プリント印刷紙、インク、防犯ベスト）、通信運搬費（切手等）、その他経費（ベストプリント版）
3	新規	下湯口お山参詣保存会	下湯口・悪戸地区お山参詣実施事業	「盆踊り大会」や「地区運動会」などの地域協力型の行事が行われなくなり、住民間の絆が薄まりつつある中、50年程前まで地域で行われていた「お山参詣」を地域住民皆の手で復活させる。老若男女が参加できる行事として実施することで、多世代交流や住民間の連携を図り、地域住民の団結力を高めていく。	500,000	66.7	-	○	500,000	消耗品費（ご幣製作、サラシ、はちまき、軍手、拡声器・電池、ブルーシート、事務消耗品等）、燃料費（トラック用）、保険料（傷害保険、賠償責任保険）、使用料（大型バス、トラック等）、印刷製本費（参加者報告書）等 （審査委員会での主な意見） ・可能な限り手作りで、昔ながらのお山参詣を実現していただきたい。
4	新規	津軽笛地域づくり実行委員会	ギネス記録も持つ！！津軽の笛が大集合！ 津軽笛博覧会	ねぶたや立佞武多、登山囃子などの津軽の笛と津軽発祥の和太鼓「担ぎ太鼓」のワークショップ及び競演コンサートを開催する。津軽に伝わる文化を深く掘り下げて学ぶことで、津軽笛を愛好する人物を育成し、ねぶた等での笛指導者のレベルアップと指導力アップを図り、津軽笛の奥深さを感じてもらう。	500,000	81.5	-	○	500,000	講師等謝礼（ワークショップ講師等）、交通費（講師用）、消耗品費（会議資料用消耗品、CD-R、ケース）、食糧費（講師弁当・飲み物）、印刷製本費（チラシ、ポスター、パンフレット、のれん）、イベント保険、使用料（ワークショップ会場）、その他経費（PA・照明、ホームページ製作等）
5	継続	泉野町会	泉野まつり	これまでなかなか会う機会のなかった住民同士が、普段できない近所同士のコミュニケーションを図っていくため、地域住民が協力して行う「泉野まつり」を開催し、地域住民の輪を広げる。	200,000	91.4	-	○	200,000	消耗品費（コンパネ、ボール、ネームタブ、パターゴルフ製作材料、迷路製作材料）、印刷製本費（告知チラシ、バザー・ゲーム券、ポスター）、使用料（射的用鉄砲・コルク弾、拡声器、サッカーゴール、テント）、イベント傷害保険、その他経費（警備保障料等）
6	継続	原ヶ平町会	夏祭り in 原ヶ平13	町会の活性化を図るため、「夏祭り in 原ヶ平13」を開催し、世代を超えた町民の親睦と、新居住者と旧居住者の交流の場を設け、互いに助け合い、明るく、安全で安心して住むことができる町づくりを進める。	100,000	82.1	-	○	100,000	講師等謝礼（フラダンス、風船アート等）、交通費（講師用）、消耗品（風船、インクカートリッジ）、印刷製本費（看板、広報用ポスター・チラシ）、傷害保険、使用料（音響、テント、ステージ用トラック・パレット、観客椅子用コンテナ、運搬用車両、ボールプール）、その他経費（花火打ち上げ、警備員）
7	新規	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	介護事業所生ごみリサイクルモデル事業	生ごみをリサイクルし、堆肥化することによって焼却費用やCO2の発生を削減させるため、平均して毎日3kgの生ごみが発生するといわれる介護施設から、1週間ごとにダンボールコンポストで生ごみ堆肥化されたものを回収し、回収したものを1か所に集めてさらに発酵させ、堆肥を完成させる仕組みをつくる。	436,000	59.5	-	×	-	（審査委員会での主な意見） ・生ごみ削減のための啓蒙活動は必要であると考える。 ・ダンボールコンポストを実施する事業所の選定や、回収・攪拌などの実施方法など、事業の目的と手段が結び付かないため、実現可能な計画で生ごみ削減の啓蒙活動を実施していただきたい。
8	新規	吉川町会	ゲートボール場及び休憩所整備事業	町会の中心に位置し、町会の人同士が顔を合わせるコミュニティの場であるゲートボール場及び休憩所が、長年の使用により土地の起伏が激しくなり、練習の不便さにより町外のゲートボール場で練習することが多くなったため、町会毎戸で草刈り・細砂の敷き詰めなどの整備を行い、地域の触れ合いを高め、後世に愛着のある場として残していく。	142,000	85.0	-	○	142,000	消耗品（細砂）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（ダンブ・コンボ・ローラー用軽油）、傷害保険、使用料（コンボ、ダンブ、ローラー）

平成25年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム 審査結果一覧（2次募集）

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	申請金額(円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択 可否	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
9	新規	青森県美容業生活衛生同業 組合 弘前支部	古都弘前きものde 散策	多くの国指定重要文化財建築を有する古都弘前において、弘前城菊と紅葉まつり会期中に「古都弘前きものde 散策」を実施する。和装した市民が、文化財建築や趣のある建物を巡ることで、古都弘前の文化を再確認し、城下町の魅力と誇りを再発見するほか、その模様を情報発信することで、古都弘前の魅力をPRする。	500,000	78.3	-	○	500,000	消耗品（文具・ゴミ袋等）、印刷製本費（ポスター・チラシ・参加証）、通信運搬費（告知ハガキ）、イベント傷害保険、使用料（移動用バス、テント、音響、イス・テーブル、着替え会場）、その他経費（着付け補助業務委託）
10	新規	津軽民謡りんご節世界大会 実行委員会	津軽民謡りんご節世界大会	青森りんごの宣伝用として作成され、津軽の四季折々の情景が歌いこまれた民謡であるりんご節の大会「津軽民謡りんご節世界大会」を開催する。小中学生の参加者へ向けた事前講習会の開催や、経験年数3年以下の人を対象にした部門の新設などにより、未経験者や経験年数が少ない人でも参加できる機会を設け、多くの人に伝統文化に親しむ機会を増やすことで、民謡の普及を図る。また、津軽の伝統文化を県内外に発信し、伝統継承と地域文化の活性化を図る。	500,000	66.8	-	○	500,000	講師等謝礼（審査員、伴奏、手踊り、三味線、司会等）、交通費（講師用）、消耗品費（封筒、テープ類、文具等）、印刷製本費（プログラム、賞状、看板、ポスター）、通信運搬費（切手、ハガキ）、使用料（講習会会場）、その他経費（ビデオ記録、トロフィー、新聞広告費等）
11	新規	ecocco project（エコッ コプロジェクト）	「世界で一番美しい星空を見よう ～オーロラと放射線」エコッコワークショップ	子どもたちの主体性を引き出し、環境に対する知識や関心を高め、自然に対する恐怖心を払拭することを目的に、感動的で神秘的なオーロラや星空の動画や写真のスライドショーとワークショップを開催する。	414,000	40.0	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている(1.8)、⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる(2.9)	×	-	（審査委員会での主な意見） ・内容自体は興味深い、ワークショップの題材・内容や対象の選定理由など、事業を行うきっかけや具体性が見えない状態なので、告知に費用をかけた分の参加者が見込めるのかどうか疑問が残る。 ・団体の活動目的と申請事業の内容を結びつけることや、ワークショップの開催方法を工夫することでより効果的な事業としていただきたい。
12	新規	弘前乃怪実行委員会	道徳怪談・怪談ライブ	愛情や大切な人を思う気持ちが根底にながれている怪談を通じて、「命」や「生きること」を再考し、自殺の無意味さや命の尊さを感じてもらうため、市民や親子を対象にした怪談ライブを開催し、心の健康づくりを図る。	500,000	51.0	-	×	-	（審査委員会での主な意見） ・怪談により命の大切さを訴えるという新しい切り口はおもしろいと感じるが、自殺には様々な要因が考えられるため、怪談による自殺予防の効果が見えてこない。 ・弘前に残る民話を掘り起こし、それを地域住民同士で伝え、学び直すことで、地域社会に関心を持つ事業を展開していただきたい。
13	継続	中野町会	「中野町会いこいの広場」 整備事業	住民の親睦と交流を図るために、桜の植樹など長い年月をかけて整備してきた「いこいの広場」を、後世が手間をかけずに維持管理できるように、町会住民の手によってコンクリート舗装工事を行い、広場の更なる環境整備を図る。	474,000	85.8	-	○	474,000	原材料費（プレキャスト側溝・集水桝、グレーチング蓋、生コンクリート、ワイヤーメッシュ、コンクリートサイコロ、目地材、路盤材、型枠材、杭材、ブルーシート）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（軽油、ガソリン）、使用料（バックホー、2tダンプ、振動ローラー、パイプレーター）、傷害保険
14	新規	津軽ひろさきマーチング委 員会	ひろさきの街の水彩写生を通じて街を愛する子供たちに「みんなで描こうひろさき百景」	弘前の街並みを保存し、大切にするという意識を高めるため、弘前の街並みを描いたイラスト展を開催する。また、小学生から一般までを対象に「みんなで描こうひろさき百景」と題したイラスト教室を開催し、自分の好きな弘前の風景のイラストを描いてもらい、完成した作品の展示会を行う。	398,000	70.0	-	○	398,000	講師等謝礼（イラスト指導）、交通費（講師用）、消耗品費（画用紙、水彩絵具）、食糧費（講師用弁当・飲み物）、印刷製本費（ポスター・チラシ、はがき印刷）、通信運搬費（開催通知はがき）等 （審査委員会での主な意見） ・水彩画で描いた弘前の風景を県内外に発信することは、おもしろい取り組みであると考えますが、ポスター・チラシ等の印刷は、団体の事務局がある印刷業者以外の会社に依頼し、透明
15	継続	NPO法人 harappa	コミュニティシネマ事業 「harappa映画館」	中心市街地を会場として、県内では上映されることの少ないミニシアターやドキュメンタリー映画の上映会を行う。地域性に応じた作品選定や実施準備をボランティアスタッフや学生などが一緒になって実施し、映画教育の一環として、監督や俳優などを招聘してティーチンを行い、より映画を楽しむ取り組みを実施することで地域住民に対する映像芸術、映画文化の普及と振興を図る。	500,000	73.0	-	○	500,000	講師等謝礼（上映作品ティーチン講師）、交通費（講師用）、消耗品費（コピー用紙、文房具）、印刷製本費（チケット、チラシ、ポスター）、通信運搬費（案内状、上映素材発送）、使用料（上映会場、フィルム、上映設備）等
16	継続	岩木遠足実行委員会	地域の文化資源を活かした生活の再発見プロジェクト 「岩木遠足2013」	津軽に根付いている人、食、文化、自然などの豊富な地域資源に触れ合いながら、生活をテーマとしたレクチャーやワークショップの体験をする「岩木遠足2013」を実施する。岩木遠足を通じて、普段の暮らしを見つめ直し、地域の新しい価値を発見することで、地域住民ひとりひとりが「まち」を楽しみ、支えていく意識を広げていく。	202,000	72.5	-	○	202,000	講師等謝礼（ファシリテーター、レクチャー等）、交通費（講師用）、消耗品（コピー用紙、文房具、参加者バス）、印刷製本費（会議資料）、通信運搬費（リーフレット発送）、傷害保険、使用料（会場、バス）、その他経費（ゴミ回収委託等）

平成25年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム 審査結果一覧（2次募集）

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	申請金額(円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択 可否	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
17	新規	あんよ・せらびー共育研究会	ひろさきアフタースクール「人材育成」事業（市民先生養成講座）	学童保育（なかよし会）の対象にならない小学校4年生～6年生や部活動を行っていない中学生が放課後を過ごす場所づくりが急務であるため、子どもたちが充実した放課後を過ごすことができるよう、子どもたちを地域で預かる人材を育成するための勉強会を開催する。	218,000	80.0	－	○	218,000	講師等謝礼（市民先生養成講座講師）、交通費（講師用）、消耗品費（カラー用紙、コピー用紙、プリンターインク）、食糧費（講師飲み物）、使用料（会場）
18	新規	HMD弘前	第11回ホームムービーの日	過去に撮影された8ミリフィルムや16ミリフィルムの中には、数十年前のさくらまつりやカルチャアロードの映像が存在する。弘前の貴重な映像を、史料として後世に残していくため、家庭に眠るフィルムを上映する「ホームムービーの日」を開催し、市民に映像史料の大切さを実感してもらい、家庭に残るフィルムを残していこうとする意識を高めていく。	500,000	80.7	－	○	500,000	講師等謝礼（レクチャー講師、上映会出演者）、交通費（講師・出演者用、機材運搬用ガソリン）、消耗品費（カラー用紙、コピー用紙、スライディングテープ、8ミリフィルムリーダー、映写機ランプ、DVD-R）、食糧費（講師弁当・飲み物）、印刷製本費（チラシ、資料コピー）、使用料（会場、映写機、演奏機材）、その他経費（ホームページ制作費等）
19	新規	とんとん祭り実行委員会	第13回とんとん祭り	東地区は郊外型店舗の出店していることもあり、地域の住民以外の人の出入りが多い。たくさんの人が出入りする土地だからこそ地域内の顔見知りを増やし、犯罪防止や助け合いのきっかけを作り出すため、地域の住民同士が交流する場となる「とんとん祭り」を開催する。	180,000	86.3	－	○	180,000	講師等謝礼（出演者謝礼）、消耗品費（バルーン）、食糧費（作業時飲み物）、印刷製本費（ポスター）、保険料、使用料（テント、発電機、音響機材、椅子・テーブル）
20	継続	国吉町会	山岸堰改良事業	町会を流れる山岸堰は、防火用水・融雪用水・農業用水として利用されているが、春先の融雪時や豪雨時の際に水が溢れたり、決壊の恐れがあるため、U字溝を購入し、地域住民で改修工事を行う。 (延長100m)	488,000	92.0	－	○	488,000	原材料費（U字溝、モルタル、砂利）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（軽油、ガソリン）、損害保険、使用料（コンボ、バックホー、ダンプ、運搬車、草刈機、チェーンソー、つり金具、工事用作業用土地）
合計				20事業（新規13事業 継続15事業）	7,086,000			17事業 採択	5,736,000	

採点方法

- ・採点は審査項目10項目について3段階評価とし、1人100点満点（10項目×10点）により評価を行う。
- ・採点の結果、出席委員の平均点が60点未満の場合または各審査項目ごとに算出した平均点が3点未満となる項目がある場合は、補助金を交付できないものと判定する。

審査項目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる